

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	外来鎮静内視鏡検査後のリカバリー室の滞在時間を短縮し、検査枠増加に向けての取り組み
所属科*	消化器内科
研究責任者*	山田 拓哉
研究実施期間	開始 西暦 2022年3月17日 ~ 終了 西暦 2022年6月10日
対象疾患（予定症例数）	萎縮性胃炎等 (180症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2022年3月17日 ~ 至 西暦 2022年6月10日
研究概要*	当院では外来上部鎮静内視鏡検査でのミダゾラムの使用は慣習的に最大量の3mgを投与していたため、リカバリー室滞在時間が長くなる傾向があったため、前回の鎮静状況を情報収集し、タイムアウト時に医師と共有し、適宜使用量を減量し、患者の状態にあった投与量へ変更を試みた。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	対応表それぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。 学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院

* 記入必須項目